

大好きなお米

柚木小学校

五年

牧瀬

真翔

ぼくは、お米がとても大好きで、パンより

お米が大好きです。家での食事では、パスタや

うどんなど、めんがふえたことがあります。

お母さんが、古古米を初めて買っていました。

た。お母さんに聞くと、お米が値上がりした

と教えてくれました。社会で学んだことを思

い出しました。生産者や生産量のへりや米作

りの苦労などでした。それから、お米を食べ

るときは、一粒一粒を大事に、残さず感謝を

して食べています。

ぼくが産れて、初めての離乳食も、一番最

初は、十倍がゆでした。そうです。ぼくのお米

の始まりです。四才のころ農協のイベントで

家族でお米の食べくらべに行きました。七種

類ほど食べました。その時のぼくは、味まで

は、分かりませんでした。だけど古古米を

食べた今年のぼくには、お米のちがいが少し

分かりました。新米は、とてもおいしいです。

その美味しいお米がすすむほくのおかずラン
キングは、五位ぶり井、四位焼魚、三位お
にぎり、二位カレーライス、一位お母さんの
手づくりハンバーグです。三回は、おかわり
をします。

「まを食べる？」と、お母さんによく聞か
れます。

昨年、ほくの住んでいる佐世保市柚木町の
お米が、^{こい}新嘗祭^{なめさい}で選ばれました。それまでは、
どんな事が分からなかったけれど、日本全国

から選ばれたこととしてびっくりしました。
その年のお米で、近所にある有名なお米をい
うかほしも食べてみました。

今までは、近所で散歩していたコースなの
にお米がでるまでを気にもしていなかった
から、これから柚木に住んでいる間は、田ん
ぼの変化や生産者の人がどんなことをしてい
るのかも見ようと思いましたが。もしお米が食
べれなくなったら、と考えた分悲しいです。
やっぱり、ほくは、お米が大好きです。

でも、まだお米は安くはなっ
てはいないみ
たいんだけど、家でのごはんは、
お米がでます。
ぼくは、柔道を習っ
ています。学校が終
つて、おかしではなくて、
けいこの前におに
ぎりや、たまごかけご
はんを食べています。
お米を食べると、やる
気とパワーが出ても
ます。お米パワーで夜
おそくまでの練習にも
たえることができます。
そして、帰ってきても
まだ夜ごはんにお
米を食べます。

今のぼくの体が大きくな
れたのも、お米が
日常に産れた時からある
からだだと思います。
生産者の方や家族のお
かげだと思っています。
これからもお米をたく
さん食べて大きくな
ろうと思います。
そして、いただきます。
ごちそうさまでし
た。と、これからも言
います。今年の夏休
みも、家族とおにぎり
をもつてたくさん遊び
に出かけたいです。